

南校通信

愛媛県立宇和島南中等教育学校
R5.1.27 発行

| 日 | 曜日 | 2月の行事予定 | 給食 |
|----|----|----------------------------------|-----|
| 1 | 水 | | ○ |
| 2 | 木 | 短縮40分授業 | ○ |
| 3 | 金 | | ○ |
| 4 | 土 | 進研共通テスト模試(5年) 土曜セミナー(4・6年) | |
| 5 | 日 | 進研共通テスト模試(5年) 入学予定者説明会(午前) | |
| 6 | 月 | P T A新三役選考委員会(17:30~会議室) | ○ |
| 7 | 火 | 【校納金引落日】 | ○ |
| 8 | 水 | | ○ |
| 9 | 木 | 令和5年度編入学者選抜検査 | ○ |
| 10 | 金 | 人権・同和教育学活・ホームルーム活動④ 【人権を確かめあう日】 | ○ |
| 11 | 土 | 建国記念の日 土曜セミナー(6年) | |
| 12 | 日 | 第3回漢字検定 | |
| 13 | 月 | | ○ |
| 14 | 火 | 学年末考査発表(3~5年) | ○ |
| 15 | 水 | 学年末考査発表(1・2年) | ○ |
| 16 | 木 | 前期7限 | ○ |
| 17 | 金 | 進路講話(5年) 前期7限 | ○ |
| 18 | 土 | 土曜セミナー(6年) | |
| 19 | 日 | 実用英語技能検定第3回二次面接A日程 | |
| 20 | 月 | 身だしなみ指導 | ○ |
| 21 | 火 | 学年末考査① 1・2年特時1~5限 | 3年× |
| 22 | 水 | 学年末考査② | × |
| 23 | 木 | 天皇誕生日 | |
| 24 | 金 | 学年末考査③ | × |
| 25 | 土 | | |
| 26 | 日 | 実用英語技能検定第3回二次面接B日程 | |
| 27 | 月 | 学年末考査④ 卒業式準備(4年生) | × |
| 28 | 火 | 学年末考査⑤ 卒業証書授与式予行・賞状授与式 同窓会入会式 | × |
| 備考 | | | |

※ ○は給食あり ×は給食なし

全国大会・西日本大会に出場して

弓道部 川口 李花

私は、12月23日に熊本県で行われた全国高等学校弓道選抜大会の個人戦に出場しました。全国大会という大きな舞台に立つことは生まれて初めてのことで、まさか自分がという気持ちでいっぱいでした。

いよいよ大会当日、私はとても緊張していました。予選くらいは突破しなければという思いで頭がいっぱいでした。顧問の先生には一日かけて運転していただき、介添えとしてついてきてくれた同じ弓道部の山中雛乃さんには様々なサポートをしてもらい、家族には旅費と心からの応援をもらいました。それにもかかわらず、初戦で敗退し午前中で会場を後にする…という最悪の事態を避けなければと考えていました。弓道では平常心が大切。緊張でいっぱいの私の心を落ち着かせてくれたのは山中さんでした。リラックスできるように話しかけてくれたおかげで心が落ち着きました。周りのサポートのおかげで無事に予選を通過することができたとき、とてもほっとしたのを覚えています。先生方に山場だと言われていた準決勝を突破してからは緊張もなくなり、決勝戦を楽しむことができました。私が5位入賞という結果を残すことができたのは、顧問の先生をはじめ、いろいろな人の支えがあったからです。応援してくれた両親や部活の仲間、友人たち、そしてご指導してくださった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。今回は団体での出場はかないませんでした。総体では団体でインターハイへ行けるように日々の練習を頑張っていきたいと思っています。

前期邦楽部 山下 真綾

私達前期邦楽部は、1月に大阪で開催されたこども音楽コンクール西日本優秀校発表音楽会で「サラズマインド」という曲を演奏しました。

練習では、部の目標である「一音心奏」と、曲のテーマである「初心」を忘れず、曲に込められたイメージを伝えられる演奏を心掛けました。前期邦楽部は全員で11人と、部員数が少ないため、演奏の際に一人一人の音がどうしても目立ってしまいます。そこで、押し手の高さや強弱などを中心にみんなの音がそろうように、繰り返し練習しました。

本番は、数日前に部員2人が出場できなくなるというアクシデントを抱え、大きな不安を抱えて臨むことになりました。しかし、会場での直前リハーサル後に、先生方から優しい言葉をかけていただき、今までの努力と沢山人への感謝を曲に込め、演奏することができました。

今後、3年生は後期生と一緒に「流星群」の練習に入り、1・2年生は新部長を中心に新しい曲にチャレンジします。また、前期生と後期生の合同で卒業式に演奏してきた「大地の記憶」も受け継いでいきます。さらに、3月に予定しているサロンコンサートの準備も始めています。どの曲も聴いてくださる人の心に届くような演奏にしたいと思っています。3年生は、邦楽部を辞める部員もおり、これからの過ごし方はそれぞれで変わります。しかし、これまでの部活動や今回の大会での経験を生かして、それぞれが自分の目標に近づいていきたいと思っています。